



ニュースレター

発行：公益財団法人Save Earth Foundation (SEF) Vol.27 2016.10月号

資源循環事業トピックス

食品リサイクルをはじめとする廃棄物の再資源化に関するトピックスや、SEFの資源循環事業の動向についての最新情報をご紹介します。

【11月15日（火）ゼロエミッション研究会 ファーストセミナーを開催します！】

SEFでは来る11月15日（火）、「資源循環研究会」改め「ゼロエミッション研究会」ファーストセミナー～食品リサイクル・廃棄物処理の今とこれからを考える～を開催いたします。去る3月14日に開催したセミナーの中で事務局から、今後はセミナーのような一方通行の勉強会だけではなく、排出事業者が主体となってこれからの資源循環について考える機会をご提案申し上げたところ、多くの事業者様から「ぜひ参加したい」というご意見を頂いており、これまで発足に向けて準備を進めてまいりました。今回は発足記念セミナーとして、環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室の方を招き、食品廃棄物不正転売事案を受けての対策に関する最新状況について基調講演を頂きます。その後、食品製造業・小売業・外食産業界における食品リサイクルに関するオピニオンリーダーを招聘し、食品リサイクル・廃棄物処理の課題に排出事業者とどう向き合いかを議論して頂く予定です。ご参加の皆様との意見交換、情報共有も大に行いたいと考えております。会場など最新の情報は随時ホームページに掲載いたしますので、ぜひご参加をご予定ください。

食品リサイクル・廃棄物処理の『今とこれから』を考える。

ゼロエミッション研究会

ファーストセミナー

食品廃棄物の発生削減からスタートした2016年、様々な課題を抱える排出事業者に対し、我々SEFはどのような役割を、真に求められる排出事業者責任とは？コンプライアンスとは？リスクマネジメントとは？最新の行政情報や事例から、食品リサイクル・廃棄物処理の『今とこれから』を考える。

日時 平成28年11月15日(火) 15:00~17:00 (懇親会 17:00~18:30)

場所 東京都心部に調整中
※決定次第ご案内申し上げます。

定員 お一人様 10,000円 (懇親会費含む)
※SEF賛助会員:3,000円

内容

- ①基調講演
『食品廃棄物等の不適正転売の防止の取組強化のためのガイドラインについて』
環境省 廃棄物・リサイクル対策部企画課 リサイクル推進室 (調整中)
- ②トークセッション
『食品リサイクル・廃棄物処理の課題にどう向き合いか～廃棄物不正転売事案を受けて～』
コーディネーター：兼岡アドリウム代表取締役 志緒秀明様
トークゲスト：食品製造業、小売業、外食産業のオピニオンリーダーを招聘 (調整中) ※各企業代表：山崎健一様 環境省政策官 香沼洋、小売業：ユニー様 執行役員 CSR部長 百瀬 真、外食産業：徳松隆一様 戦略事業部長 安藤 謙

SEFからのお知らせ

SEFが主催・共催する各種イベントや取組みについて、また法人運営に関する状況についてお知らせします。

【森のママまつりwithソーシャル・フォーラムin日本橋室町 10月31日（月）開催！】

3つの社会貢献団体の活動報告会として、今年で3回目となる「ソーシャル・フォーラム」。今回はNPO法人チルドリン主催「森のママまつりin日本橋室町」、このコラボレーション開催が実現、下記概要での開催を予定しています。「ソーシャル・フォーラム2016」は、このイベントの中で**15時～16時**にメインステージで開催します。またSEFブースでは、山武の森で出た間伐材を使った木のスプーンづくりワークショップと、森林体験プログラムで連携する(株)BiotopGuildとのコラボレーションによる環境ワークショップを予定しています。皆様のご来場をお待ちしております！

森のママまつりwithソーシャル・フォーラムin日本橋室町

<概要>

日程：2016年10月31日（月） 11:00～17:00

会場：日本橋三井ホール ホール・ホワイエ
(銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結 A6出口)

会場構成：メインステージ、ブースゾーン、特設スペース

- ・メインステージ…トークショーや各法人の活動報告を展開。
- 【プログラム】 11:00～15:00 チルドリン提供ステージ
15:00～16:00 ソーシャル・フォーラム2016
16:00～17:00 フィナーレ (お江戸ハロウィン)
- ・ブースゾーン…公益法人ブース、ママ団体ブース、協賛企業ブースを展開。
- ・特設スペース…木材や森林に触れるスペース、日本橋の街とコラボレーションしたコミュニケーション空間を提供。

※会場構成、内容は変更となる場合があります。

ママたちと子どもたちの未来を考える

森のママまつり with ソーシャル・フォーラム in 日本橋室町

●メインステージ・プログラム

11:30～15:00 NPO法人チルドリンPresents 森のママまつりオンラインステージ ゲストステージ トークショー ママサークル発表会 など	15:00～16:00 3公益法人の活動報告会 ソーシャル・フォーラム2016 夢 参加者と出展者の交流会	16:00～17:00 フィナーレ お江戸ハロウィンパーティー 参加者と出展者の交流会
--	---	--

●会場構成

メインステージ
3公益法人の活動報告会 (15:00～16:00) のほか、ママたちの発表やゲストトークショーなども展開。

特設スペース
森林や木材に触れるスペースや、日本橋の街とコラボレーションしたスペースを展開。

ブースゾーン
3公益法人の活動報告会、ママたちと子どもたちの未来を考えるための交流会、ママたちによる活動報告発表のブースを展開。

美しい地球を子どもたちに残すため、限りある自然資源を有効利用し、持続可能な循環型社会づくりに貢献する。

各地域の森林トピックス

【SEFの森林MAP】



【東御の森】(長野県東御市)

「東御の森」でも、郁文館夢学園様の中高生が参加する森林体験プログラムを実施しました。7月は高2生に「土壌調査(森の機能を学ぶ)」、9月は中2生に「水生生物調査(生き物の気持ちになろう)」、グローバル高1生に「SATOYAMAエシオタイプ(里山と人との関わり・文化や歴史)」というテーマで実施。森の中での体験活動と共に「元気な森づくり」や「持続可能な社会への取組み」についても考える機会を提供しました。



【日向の森】(千葉県山武市)

郁文館夢学園様(東京都文京区)の中学1年生が参加する森林体験プログラムを、(株)Biotop Guildの協力により実施しました。「日向の森」には杉の間伐エリア、杉苗の育成エリア、谷津の里山エリアがあります。森は初めてという生徒も多く、初めはおそるおそる森の中へ。けれど、バツバツチョウを追いかけ、アケビの実をかじり、谷津の水溜りで膝まで水につかりながら水生生物を採取などの活動をする

ちに、あちこちから元気な笑い声がとびかいはじめました。わずかな時間でしたが、森ではさまざまな生き物達がそれぞれの暮らしを営んでいることを体験し、発見し、学んでいました。



また、「東御の森」では10月23日(日)、第3回となる森林環境イベントを開催します。昨年は約100名にご参加頂き、親子やご家族で楽しんで頂いた「市民の集い」。今年は、「東御の森」の散策に加え、昼食・幼児の森あそび会場として郁文館奈良原研修センター(志高館)を使用し、お子様から大人の方まで幅広く森に親しんで頂けるイベントとして企画中です。お近くの方は、ぜひ足をお運びください。

【第3回「市民の集い」2016 ふるさとを森を歩こう】
日 時：10月23日(日) 10:00～13:00 雨天決行
主 催：東御市、(公財) Save Earth Foundation
協 力：(公財) 身体教育医学研究所、美しい環境の里をつくる会、四季の森里山を守る会
会 場：東御の森、郁文館奈良原研修センター(志高館)
内 容：森林散策、幼児の森あそび、ジビエパーベキュー 他
※ご参加に関するお問い合わせはSEF事務局まで。

森でお待ちしています！

【森林再生活動 ボランティアさん大募集！】

SEFでは、各地域での森林の再生・保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。千葉県山武市では毎月第2・第4土曜日(東京駅から送迎いたします！)に定例活動を行っています。また、兵庫県丹波市、大分県臼杵市でも定期的に活動を実施します。詳細はホームページ(<http://save-earth.or.jp/>)にてご確認のうえ、奮ってご参加ください。

【各地域の協定森林見学・視察 ご案内いたします！】

また、SEFの活動を支援して頂いている賛助会員・サポーターの皆様には、SEFが森林再生事業においてどのような活動をしているかを知って頂く機会として、活動を行う各地域の森林の視察・見学を随時受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



公益財団法人
Save Earth Foundation

〒144-0043 東京都大田区羽田 1-1-3 大鳥居京急第一ビル7階 (ワタミグループ本社内)

お問い合わせ TEL: 03-5737-2744 e-mail: info@save-earth.or.jp
ホームページ <http://save-earth.or.jp/> FAX: 03-5737-2793